

## 平成28年度 環境局政策提言・研究成果発表会を開催しました

平成28年11月8日に環境局の職員による「環境局政策提言・研究成果発表会」を開催しました。廃棄物行政、環境影響評価、地球温暖化対策、環境技術の国際貢献等の政策提言や活動報告など、7つのテーマの発表を行い、職員の熱心な取組姿勢がうかがえました。

また、当日の審査員の採点と市職員の聴講者による投票を基に、次のとおり表彰を行いました。

- 局長表彰  
減量推進課「資源集団回収事業の拡充における施策の検討について」
- 審査員特別賞  
地球環境推進室「市役所の週休3日制の導入による環境と経済性への影響について」

今後も環境配慮への取組の広がりや職員一人ひとりのスキルアップを目指し、当発表会を開催していきます。



【発表会の様子】

問い合わせ：環境局庶務課 TEL 200-2362 FAX 200-3921

## 大気中の放射線量モニタリング結果(平成28年12月)

市では、環境総合研究所(川崎区殿町)、中原大気測定局(中原区小杉町)及び麻生大気測定局(麻生区百合丘)で、建屋屋上及び当該測定地点の地表面付近の放射線量(ガンマ線)について測定を行っており、12月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市のホームページをご覧ください。

- 建物屋上…約0.02～0.04 マイクロシーベルト/時間で推移(12月15日現在)
- 地表面付近(月1回測定)…測定結果は次のとおりであり、いずれの地点、高さにおいてもほぼ同じ数値で推移

単位：マイクロシーベルト/時間

地表面からの高さ	環境総合研究所 (土・草地)	環境総合研究所 (アスファルト)	中原大気測定局 (アスファルト)	麻生大気測定局 (土・草地)
100cm・50cm・5cm	0.04	0.05～0.06	0.07～0.08	0.04～0.06

※マイクログレイ/時間で測定した値をマイクロシーベルト/時間に換算して表記しています。

※原子力規制庁によると、「緊急時は、1グレイ=1シーベルト」として換算します。

※神奈川県が川崎市5か所に設置しているモニタリングポスト(地上約3m)の平成21年度(福島第一原子力発電所事故以前)の年平均値は、0.023～0.042 マイクロシーベルト/時間でした。

川崎市 放射線モニタリング

検索

問い合わせ：環境局環境管理課 TEL 200-3495 FAX 200-3922

## 浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(平成28年12月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場の敷地境界で空間放射線量(ガンマ線)の測定を行っております。また、埋立処分場の内水等の放射能濃度(放射性セシウム濃度)についても測定を行っており、12月の測定結果は次のとおりです。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 埋立処分場空間放射線量(連続測定)…0.042～0.054 マイクロシーベルト/時間で推移(12月15日現在)
- 埋立処分場の内水等…測定結果は次のとおり

単位：ベクレル/L

	測定値	基準等		測定頻度
		国の目安値	本市の管理目標値	
埋立処分場内水	2.1～2.4 (検出下限値：1.0)	75	10	週1回
放流水	2.4 (検出下限値：1.0)	75	10	放流時
外海水	不検出 (検出下限値：1.0)			放流時

※上記掲載の測定値は、11月16日から12月15日までの期間に測定したのものになります。

浮島埋立処分場 放射能濃度等測定結果

検索

問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

公害病被認定者数 1,347人  
(認定者総数 6,041人-認定失効者数 4,694人)  
認定失効者数 4,694人  
(治癒等 2,083人+死亡者数 2,611人)  
平成28年11月末現在(健康福祉局)

発行編集

川崎市環境局総務部環境調整課

電話 044(200)2387(直通)

E-mail 30kantyo@city.kawasaki.jp



メールニュース  
かわさきへ

